

お米が大ききなこと

高屋西小学校 四年 兵鍋 日菜子

わたしは、ごはんが大ききです。

わたしの家では、朝ごはんはパンではなく

ごはんです。友だちの家では、朝ごはんはパンが多いのに、なぜうちではパンじゃないの  
かをお母さんに聞いこみました。すると、  
お母さんは、パンよりもごはんのほうが、  
一日中元気にすごせるんじゃないかと思つて  
いるから、うちではごはんなんよ。

と、言つていました。だから、いつも朝ご  
はんは、お米を食べてじる」とか分かりまし  
た。お母さんが、わたくしたちに元気にすご  
してほしいう気持ちが伝わつてきて、うれ  
しかつたのです。ある日の朝ごはん、妹と二人  
ご、白米をたくさん食べました。おみそしる  
とい、しょに、しつかり一せん食べたのに、  
ごはんがおいしかったので、おかわりを何回  
もしました。よなかいっぱになつたけど、  
苦しくなくして、幸せな気持ちでした。その日

もお米の力で元気に学校ですごせました。

最近、お米のことご分かたことがあります。わたしの家のごはんはま、白なのですが、ごはんの色は、ま、白だと思つてりました。でも

も、おばあちゃんの家でごはんを食べた時、ごはんの色が茶色、ぼくと、いつもよりも、といしくてびっくりしました。なぜ茶色、といいのかを、お母さんに聞いてみると、せいぜいの仕方からうと、教えてくれました。でもわたくしはよく分からなかつたの、いつも

行つて、いるコインセイ米所に行つて、ちがいを見つめました。わたしの家ではひいおばあちゃんから、げん米をもう、て来て、それをせいい米して食べているのじ、コインセイ米所にたまに行つて、います。今まで気付かなかつたけど、コースが千つありました。3分づき、5分づき、7分づき、ワリーヌセイ米の千つのコースがありました。3分づきが一番茶色っぽいことをお母さんが教えてくれました。いつも食べているワリーヌセイ米はま、白で

す。お母さんが、

「おばあちゃんの家のことはんに一番近い色は7分づきかな。」

と、言つていたのを7分づきにしてみました。でも食べてみると、おばあちゃんの家のことはんとはちがつていました。わたしは、白米の方をすきでした。おばあちゃんに聞いてみると、おばあちゃんの家では、小さなせい米きで、「はいが米」というコースでその日に食べる分だけを毎日せい米していることが

分かりました。そのコースは、コインせいいきにはないコースでした。おばあちゃんの家のせい米きは、テーブルの上にもおけるぐらい小さいです。それで、おいしいお米がじきるからねたしもほしげす。

お母さんにたん生日の時、小さなせい米きがほしいとおねがいしてします。買ってもうえたら、いろいろなコースをせい米して、食べたいです。そのためにはれぐらにお米がすきを伝えたいです。